

第三節 手塚の動き							32
一 人口の動き							32
二 首長の変遷							35
第四節 村のため池							40
一 舌喰池							40
二 不動池							51
三 龍王池							51
第五節 村の温泉							53
一 澤山鉱泉							53
二 独鉛温泉							55
第六節 村人の信仰							58
一 社寺							58
(1) 八幡社							58
(2) 無量寺（光榮山常照院・浄土宗）							61
(3) 雨乞い地蔵（元木の地蔵・延命地蔵）							63
(4) 楠ノ口神明宮							65
二 寺堂跡							66
(1) 宝蔵寺							66
第七節 村人の憩之地							67
一 椿名山							67
二 沢山池							68
三 龍王湧水池							71
第八節 村の文化財							74
一 皇子塚古墳							74
二 王子塚古墳							74
三 八幡社鬼板							74
四 郷倉							74
五 石碑							74
(1) 楠口一峰の「彰巧碑」	(2) 経譽上人の「頌徳碑」						74
六 馬頭観世音菩薩							74
七 龍王湧水の配分石							74
八 旧金井皇子權現宮神樂殿の鬼瓦							74
九 経塚の出現と法華書写塔							74
第九節 村人の集会所							95
一 公民館活動							95
二 集会場							95
第十節 村の協力団体							102
一 消防							102
二 青年会・青年団 女子会・女子青年団							102
三 婦人会							102
四 老人会							102
五 手塚八幡社氏子会							102
第十一節 村の大きな出来事							118
一 江戸末明治							118
(1) 新町の分離・合併・分離							118
(2) 沢山事件（西前山との抗争）							121